

■後期まちづくりアクションプログラムの見直し方針

各種調査結果概要及び4年間の変化

【松田町の変化】	【社会情勢】	【町民アンケート調査】	【まつだ子どもカフェ】	【関係団体アンケート】
<ul style="list-style-type: none"> 2020年人口は10,836人と概ね目標人口にそって推移。年少人口の減少はやや鈍化するも、老年人口は増加傾向。 松田庶子、寄地区で人口・世帯数が減少。 コロナによる鉄道利用者の減少。 松田小学校建設事業などの教育費やコロナ対策による民生費の歳出の増加。 	<ul style="list-style-type: none"> 東京一極集中下における新たな人・企業の動き 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による新しい生活様式 Society5.0の推進や自治体DXの推進 全国で頻発化する自然災害 脱炭素社会への対応 SDGs未来都市の選定 	<ul style="list-style-type: none"> 4年前と同様、商工業、駅周辺整備、道路・公共交通の分野が最優先改善としてあげられる。 コロナに関しては医療支援、情報発信、低所得者支援等が求められる。 ICT活用は公衆Wi-Fi、施設予約サービス、情報公開が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学生からは遊び場・公園、道路や環境に関する意見があげられた。 高校生からは町の資源・発信、新たな魅力、道路や環境に関する意見があげられた。 	<ul style="list-style-type: none"> 4年前と比較して活動への参加者(利用者)が減ったという意見が多く、主な要因は新型コロナによる行事中止や活動自粛があがっている。 参加者や担い手の高齢化なども課題となっている。

